

採れたて!!

# わかごぼうのニュース

No.20

発行 2015年11月  
八尾市パーソナルサポートセンター  
大阪府八尾市本町 1-4-201  
TEL:072-999-7900

## 真摯に受け止めて振り返る

出店イベント「カフェゴぼう」を実施しました。当初は塩焼きそばを販売する予定でしたが開催直前の打ち合わせ時にプリンに変更しました。開催前日にプリンを製造し当日にはOB・OGも参加してプリンを販売しました。販売係の声かけやパフォーマンスが功を奏して約七十個のプリンを完売することができました。しかし、後日になってお客様さまからの残念な声も届きました。そこで、反省や改善点を話し合う機会を設けることになりました。次のような意見が出されました。



- ・プリンの試作を十分に行えなかった。早めに人の少なさに気付いて決断していれば...
  - ・開催当日その場での確に状況判断できる人がいなかった。
  - ・先手を打てないのは責任を担うことの重圧から問題を先送りしたから。
  - ・共有することと決断することの大切さが身にしみる。
  - ・リーダー的存在は必要か? でも、リーダーに頼ってしまわなにか?
- 担当者不足と技術面の不安から路線変更したことや、試作を十分に行う機会を作れなかったことなど、もう少し早い段階からわずかな時間でも企画を練る時間を作って参加者同士で情報を共有して状況に流されず決断しておけばよかったと気付きました。当日のみ参加できるメンバーにも分かりやすい作業工程表を作る。止める選択もある。など今回得た教訓を次の機会に活かしていきたいと思えます。

それで終わりではありません



わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけた。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこから皆さんのことを学べるから。

## 完成目指して少しずつ

7月からフェルトタッピングに取り組んできました。アート部ですが、経験のある参加者から教わりながら数々の作品が完成しました。初めての参加者にはかなりの苦行だったようで「同じような工程を延々繰り返すのは辛かった。」「無の境地に至りそうだった。」とのこと。それでも、止めないのはどうしてでしょうか?



そろそろ完成して終わらせたいから。

そういうもん?



八尾市社会的民衆所望

わかごぼうに  
来ませんか?

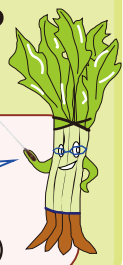
- ☆参加対象になる方
- 家族以外の人と接点を持ちたいと望まれる方で次のうちひとつでも当てはまる方
- ◇6ヶ月程度、就労や訓練・試験勉強等から遠ざかっている自分を変えたい方
- ◇少人数の会話からコミュニケーションに慣れて社会参加していきたい方
- ◇家から出て行動範囲を広げるきっかけが欲しい方



開催時間：毎週木曜日13:00-15:00  
開催場所：わかごぼう  
八尾市南本町7-6-23  
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み  
電話：072-992-6921  
✉ : wakagobou@yaops.jp  
電話受付時間：10:00-17:00 (祝日除く月~金)

自分のペースで参加できます。



ウツセあるよ

# 農園部、秋の味覚に舌鼓

○今月の農園日誌より

先月収穫したサツマイモに使用していた畝にチンゲンサイの種をまきました。スナックエンドウは成長する蔓を補助するためのネットを作りました。農園の清掃活動もありました。雑草と育てている作物を見分けて草抜きをするのが大変でした。清掃が終わった後は農園内がきれいにさっぱりとしました。ホウレンソウやシュンギクは成長している姿が目に見えてわかりました。



○サツマイモづくし

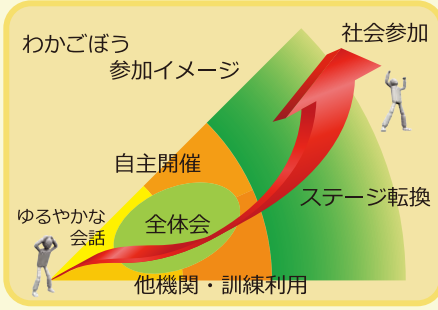
熟成貯蔵したサツマイモを使い5品のサツマイモ料理を作りみんなで頂きました。さて、感想は？

「農園で育てたシュンギク・ホウレンソウや皮ごとサツマイモを使って芋豚汁を作りました。おかわりする人続出でした。」  
 「貝だくさんの芋豚汁は毎朝飲みたいくらい美味しかった。」  
 「芋豚汁がおいしかったです。けれど熱くなりました。」  
 「みんなでワイワイ楽しそうでした。僕は外で牛乳パック焼き芋を作っていたので一人さみしかったです。」  
 「サツマイモのバター炒めを作りました。好評で嬉しかったです。」  
 「調味料など一切使わず調理した煮物は素材の味がそのまま楽しめます。とてもおいしかったです。」

## 八尾市社会的居場所事業

### 「わかごぼう」について

スモールステップを積み重ねて自己を認容し元気を回復した後、自身が望む社会参加を実現する拠点になる事業です。



切羽詰まって初めてできることもある。

「できた」という体験を忘れるな



○卒業生も駆けつけました  
 普段インドア派の僕は卒業生として前日のプリン製造から参加しました。当日も補助的な役割を担いましたが、打ち合わせもなしに飛び入りでできる事はせいせい声出しや子ども遊び相手くらいでしたが皆でワイワイできて楽しかったです。久しぶりに会ったわかごぼうメンバーの近況や、現役生の今現在の話も聞けたので楽しいイベントでした。

○一日だけみんなのアイドルに  
 黒猫の着ぐるみ姿でプリンの販売係をしましたが、自分から着ぐるみを着たいと言いつたのですが、当日の着ぐるみは自分だけだったので少し恥ずかしかったです。けれども出店にやって来てくれた子どもたちが「猫さんや〜。」と自分に気付いてくれました。それが自信になってわかごぼうの出店の前を通る人に手を振ったり写真撮影を頼まれたら笑顔で応じたりしました。他にも、最初は恥ずかしくてためらっていた声出しも時間が経つにつれて出来たことやプリンを売売できたことなども嬉しかったです。いつもはわかごぼう内アイドルですが、この日は一日限定だけみんなのアイドルになりました。

## 出店イベントに参加して



ドタバタしながらの開催となった出店イベントですが、今できることを参加者各自が見つけて取り組むことができました。開催終了後、どんなことが印象に残りましたか？



○当日はハブニングでスタート  
 当日の朝に無料で配布するごぼう茶が入っているジャグのコックが故障して半分以上ごぼれるというハブニングがありました。急遽コックを修理してごぼう茶を再び沸かして補充したので準備中にとでもバタバタしました。

## じっくり燻製作りにも挑戦

B BBQが雨で中止になり、せめて他のキャンパスニューだけでも機会を伺っていたら「出店イベント」というチャンスが来ました。裏でこっそりやれそうな燻製作りにも挑戦しました。定番も抑えつつ、自分では絶対にしないものを燻しました。選んだ食材はササミ・ベーコン・チーズ・銀杏・うずら・かまぼこ・はんぺん・アボカド・がんもどき・ミックスナッツです。いざ、やってみると熱源からの距離感がわからずチーズはドロドロに、アボカドは少し煙たいだけ、はんぺんは香りが薄くものたりない…。まあ、味はおいしかったです。やはりベーコンやササミなどの肉類は好評！世の中に出回っているだけではありません。がんもどきは不味いと大不評！中の水分が抜けず煙の香りもしないべちゃつとしたがんもどきでした。燻す時間も煙からの距離、熱量などを踏まえてもう一度挑戦したいです。



### これからのわかごぼう

わかごぼうで最も盛り上がる夏秋シーズンが終了し、これからはトーク中心の企画に移っていきます。インドア派の方には嬉しい季節かもしれませんね。来月は一年を振り返る忘年会や、未実施の室内企画をまとめて実施する予定です。スポーツ企画やプレゼン企画、トークゲームもやってみたいですね。

行きたい時が参加時。最初の半歩がここにある。八尾市社会的居場所事業わかごぼう新規参加者募集中です。